

事業概要【デジタルを活用した愛媛県出身若年者との繋がり構築やコミュニティ創出による愛媛ファン獲得プロジェクト『ふるさと4.0』】

推進当初

申請者	愛媛県ほか7自治体	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	62,047千円 (23,449千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>○県内出身者へのアプローチ手法の構築、およびライブイベントに応じた情報発信の実施を通じ、市町出身者との継続的な関係性を構築。また、出身者との関係性を構築した市町出身者を介して、友人知人へ情報がシェアされる好循環を生み出す</p> <p>○地方体験をしたい若年層と労働力を求める地元事業者を引き合わせ、複数日間の産業（農林水産業、宿泊業、イベント等）体験と市町移住体験をセットでできるコンテンツ提供を通じた若年層の来訪機会の増加</p> <p>○空き家を活用した移住希望者・来訪者（旅行者）の住居・滞在先の不足解消</p> <p>○上記を通じた『関係人口＝愛媛ファン』獲得と転出超過解消</p>		
事業概要・主な経費	<p>○市町出身者向け専用のアプリケーションによる、転出者との関係性構築、愛媛ファンの創出 (9,570千円 サービス利用料 等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町出身者を対象としたアプリケーション開発 ・プラットフォームの母集団形成・利用継続のための取組み及び魅力あるコンテンツの発信 <p>○ワーキングツーリズムプラットフォームを活用した地方体験をしたい層へのアプローチ、空き家を活用した移住希望者の住居・旅行者の滞在先の確保 (9,179千円 委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングツーリズムプラットフォームを活用した若手層の地方体験促進事業 ・空き家を活用した移住希望者の住居、旅行者の滞在先の確保 <p>○プロジェクト管理 (4,700千円 委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業全体での円滑な企画調整、とりまとめ、および進捗管理等 	<p>ふるさと4.0</p> <p>就業・移住体験の創出 ワーキングツーリズムプラットフォームを活用した地方体験ニーズへの対応・アプローチ</p> <p>転出者との関係性構築 市町出身者向けの専用アプリケーションによる転出者との関係構築と愛媛ファンの創出加速</p> <p>空き家活用と住居確保 空き家を活用した旅行者の滞在先や移住希望者の住居の確保</p> <p>愛媛ファンの創出</p> <p>各市町が単独では困難な課題解決を、広域で実施することで実現性を高め強力に推進する。</p>	
KPI	<p>①地域へのUIターン数 (+168人)</p> <p>②事業を通じた10代～30代の関係人口創出人数 (+3,076人)</p> <p>③情報発信プラットフォーム事業を通じた10代～30代向けの情報発信のCV率 (+45%)</p>	関連URL	https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html